

三井楽小学校だより

まんよう

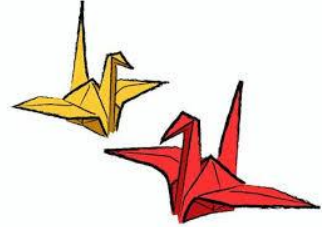


令和3年8月9日
第8号
文責：小嶋和徳

<学校教育目標>
「自ら学び、協働する
三小っ子の育成」
☆認め合う子
☆伝え合う子
☆高め合う子

8月9日は「県民祈りの日」です

8月9日は、長崎市に原子爆弾が落とされて76年目となります。長崎県では、原爆犠牲者のご冥福をお祈りするとともに、恒久平和への誓いを新たにするため、原子爆弾が投下された8月9日を「県民祈りの日」と定め、午前11時2分に全県民が一斉に1分間の黙祷を捧げることとしております。本校でも、今日は平和集会を行い、午前11時2分のサイレンに合わせて全校児童、職員で黙祷をしました。ご家庭でも是非、保護者の方が知っている戦争や平和に関するお話をいただき、平和の尊さについて考える機会にしてほしいと願います。



三小平和週間

戦争や原爆の悲惨さを知り、平和について考えたり祈念したりする活動を通し、平和を希求する気持ちを子どもたちに育ませることをねらい、7月12(月)～16日(金)の期間を「三小平和週間」として平和学習に取り組みました。

【取組内容】

- ①原爆、戦争に関するDVD視聴
- ②講師による戦争に関する講話(三井楽公民館長 上河さん)
- ③図書室に平和を考える本のコーナーを設置
- ④教師による平和に関する読み聞かせ
- ⑤平和集会の準備



<上河さんのお話を聞いての感想>

戦争が五島であったと知りませんでした。ちがう国の兵隊さんたちが来るとおそろしいと思いました。子どもたちも兵隊になるなんてびっくりしました。

小さい力の積み重ねで世界を平和にできることを知ったので、今日から少しずつ平和につながることを考えて、行動したいと思いました。

今、私たちはふつうに学校に行ってきたさんのことを学んでいます。しかし、今の日常は、昔は日常ではなかったのです。今、ふつうにしていることが、本当は幸せなことだと思いました。平和な日が続くことを願います。

焼き場に立つ少年の話で、くちびるをかみしめて血が出ているところが心に残っています。

五島で戦争があったと思うと胸が苦しくなりました。

戦争が始まったら、戦争を止めます。

焼き場に立つ少年の話を聞いて、自分が同じ立場だったら家族をなくしてしまうと泣いてばかりで何もできないと思いました。

今、自分ができることを考えて実行し、平和な世界にしていきたいです。

五島列島酒造へ行ってきました！



3年生は、7月に社会科の学習の一環で五島列島酒造の見学に行きました。私も以前、三井楽小学校に勤務している頃に、今の高校2,3年生を理科の授業として連れて行ったことがあります。その時は、大きなタンクの中で発酵している様子を見せていただき、子どもたちの驚いた表情が印象的でした。今回、3年生の子どもたちは、どんなことに気づき、何を感じたのでしょうか。

<p>谷川さんは、みんなに優しく、笑顔でした。谷川さんは、とうじの仕事をがんばっています。みんなに美味しく味わってほしいと思って作っていることが分かりました。</p>	<p>飲む人のことを考えて作っていることが分かりました。谷川さんのように相手のことを考える優しい人になりたいです。</p>	<p>タンクには5万Lのしょうちゅうが入るけど、4万L入れるそうです。夏に温まるとしょうちゅうがあふれるからだそうです。私は4万Lと聞いてびっくりしました。</p>
<p>ぼくは、いもなど五島の材料で作ったしょうちゅうが、賞をとってすごいと思いました。</p>	<p>私は、しょうちゅうを11年ねかせるとおいしくなるということを知りました。</p>	<p>★子どもたちからの質問にも丁寧に答えてくださいました谷川さん。ありがとうございました。</p>



行事予定

日	曜日	予 定
1	水	2学期始業式
2	木	体位測定(高)
3	金	体位測定(中)
6	月	体位測定(低) 委員会
7	火	夏休み作品展(~13日)
8	水	授業参観(3,5年)
9	木	授業参観(2,4年)
10	金	授業参観(1,6年) 移動図書館来校日
13	月	クラブ 三小防災安全週間



24	金	避難訓練
27	月	代表委員会
30	木	嵯峨島小との交流学习

<10月予定>

- *三井楽町運動会(10日)
- *小体連(13日 5,6年 予備日14日)
- *嵯峨島小交流学习(28日)

【8月の学校・家庭の連携】



御協力をお願いします！

①自転車の乗り方について親子で確認

- 乗っていい場所の確認
- ヘルメット着用の確認
- 自転車の安全点検

②宿題、作品などの確認

- 宿題の進み具合の確認
- 作品の進み具合の確認
- 絵具、習字道具の確認